

「かぬま社協だより」は、市民の皆様からいただきました社協会費と赤い羽根共同募金の配分金などで作成しています。

かぬま 社協 だより

第228号
令和2年6月25日発行
—編集及び発行—
鹿沼市社会福祉協議会
電話 65-5191
印刷 (有)ワイムプラン

新規企画
はじめました

ステイホーム支援プロジェクト

ボランティア×鹿沼市社協で作った番組を、鹿沼ケーブルテレビで放送しています

【番組内容】

- 「今日からできる
免疫アップクッキング」
- 「やってみよう防災体験」
- 「福祉ワンポイント講座」
- 「親子あそび体験」
- 「今日からあなたもサポーター」
- 「つながる、つなげる、みんなで鹿沼」



映像で体感！すくすくボラスク

鹿沼市社協が提供するYouTubeチャンネル 始めます
しかもアウトドアだって？

なぜ!?

思わず「ポチッ」としてしまふ なぜか「クスッ」と笑ってしまう



鹿沼市社協から心を込めて、お送りするボランティアスクール（ボラスク）
見せます、魅せます、福祉とボランティアのもう一つの顔

鹿沼市社協

検索

令和2年度 鹿沼市社会福祉協議会 会員加入・会費納入のお願い

鹿沼市社会福祉協議会(鹿沼市社協)は、地域住民を中心に、福祉施設、ボランティア、鹿沼市、企業、各種団体などと協力しながら、地域住民一人ひとりが主役となり、住み慣れた地域で安心してらせる「福祉のまちづくり」をめざした活動を推進している団体です。

鹿沼市社協では、「地域の皆さまと一緒に」様々な地域福祉活動を企画・実施していますが、その財源については社協会員会費を財源としております。

今年も引き続き様々な福祉活動を実施していくための社協会員への加入、会費の納入につきまして、ご協力お願い申し上げます。

令和2年度会費目標額

11,372,000 円

会員の種類と金額について

- 普通会員 1口 500円
- 賛助会員 1口 2,000円
- 特別会員 1口 3,000円
- 団体会員 1口 5,000円

鹿沼市社協会員(会費)を募集するにあたり、各自治会にとりまとめをお願いしております。自治会の役員様、班長様などが皆様のお宅を訪問することがございますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

令和元年度会員(会費)実績

10,385,322 円

ご協力ありがとうございました。

- 会費は職員の人件費や施設管理費などには使用しておりません。
- 社協会員会費はあくまでも任意です。地域の支えあい・助け合いにご賛同いただける方はご協力をお願いします。

集められた会費は地域活動に使われます

皆さまから頂いた会費は、 地域での交流事業をはじめ、福祉教育などに使われます。

栗野地区
高齢者サロン



菊沢地区 きくさわスマイル号



1人暮らしの高齢者へ
給食サービス



南摩地区
ふれあい農園



北犬飼地区 視察研修



板荷地区 ほっとサロン



東部台地区 ほっとホーム



南押原地区 ふるさと祭り



永野地区 輪投げ大会

東大芦地区 敬老会



東大芦地区 敬老会



○移送サービス事業
地域の福祉ニーズに対応し、住み慣れた地域で健康的に暮らしていくための移動支援を行っています。



○防犯・防災活動事業
地域内の見守りや防災・防犯体制の強化。緊急・災害時に高齢者や障がい者などの避難支援などに役立っています。



令和元年度 事業報告

● 適切な法人運営と施設管理

- ①理事会4回、評議員会3回の開催
- ②会費募集 10,385,322円
- ③総合福祉センターの管理運営
 - ・貸館利用者実績<11,098名>
 - ・敷地内点字ブロックの修繕工事を実施



△施設内点字ブロック修繕工事

● ふれあいのまちづくり事業

- ①第18回ふれあいフェスタinかぬま
平成31年4月21日、市民情報センター、
来場者数1,000名
- ②手話講座、小学生ミニ福祉講座、中高生ボラン
ティアスクール 延べ403名
- ③学校での福祉体験学習 合計390名
- ④学校での体験学習支援 合計169回

● 災害対策事業

- ①鹿沼市災害ボランティアセンターの活動
令和元年10月15日～12月15日(40日間)
ボランティア送り出し数 延べ4,488名
ボランティア依頼件数 521件



△鹿沼市災害ボランティアセンターの様子(10月)

● 総合的な福祉事業の推進

- ①第46回鹿沼市社会福祉大会の開催
令和元年6月29日 市民文化センター
来場者 631名
米寿記念品の贈呈 対象者 599名
- ②サンタクロース訪問事業
在宅重度知的障害児・者にクリスマスケーキ
を配布43個
- ③生活福祉資金貸付事業 37件
- ④社会福祉金庫貸付事業 24件
- ⑤フードバンク事業 食品の寄贈270件
食品の配布先298件
- ⑥成年後見事業 後見7件、補佐6件、補助2件
- ⑦日常生活自立支援事業(あすてらす)
現契約数81件
- ⑧生活困窮者自立支援事業 相談数 188件



△鹿沼市社会福祉大会講師 毒喰三太夫さん

● 介護保険事業

- ①居宅介護支援事業 1,053回(延べ回数)
- ②訪問介護事業 3,379回(延べ回数)
- ③通所介護事業 2,143回(延べ回数)
- ④訪問入浴介護事業 504回(延べ回数)

● 障がい福祉サービス事業

- ①居宅介護事業 303回(延べ回数)
- ②指定特定相談支援 42名
- ③訪問入浴サービス事業 125回(延べ回数)

● 指定管理施設運営事業

- ①養護老人ホーム千寿荘の運営 44名
- ②障害者支援施設やまびこ荘の運営 47名
- ③高齢者福祉センターの運営 82,049名

令和元年度 決算報告

貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	167,822,135	流動負債	59,468,399
現金預金	160,126,492	事業未払金	19,473,449
事業未収金	7,695,643	未返還金	20,335,890
未収金	0	預り金	4,180
立替金	0	職員預り金	249,880
固定資産	441,725,049	賞与引当金	19,405,000
基本財産	84,987,530	固定負債	165,151,171
建物	79,987,530	長期運営資金借入金	3,000,000
定期預金	5,000,000	退職給付引当金	162,151,171
その他の固定資産	356,737,519	負債の部合計	224,619,570
建物	1	純資産の部	
構築物	112,613	基本金	5,000,000
機械及び装置	3,036,760	基本金	5,000,000
車輛運搬具	3,628,726	基金	208,715,218
器具及び備品	7,798,568	社会福祉振興基金	208,715,218
長期貸付金	2,043,182	国庫補助金等特別積立金	16,225,184
退職手当積立基金預け金	109,581,150	国庫補助金等特別積立金	16,225,184
退職給付引当資産	21,785,931	次期繰越活動増減差額	154,987,212
社会福祉振興基金積立資産	208,715,218	(うち当期活動増減差額)	△ 8,299,688
その他の固定資産	35,370	純資産の部合計	384,927,614
資産の部合計	609,547,184	負債及び純資産の部合計	609,547,184

収支決算報告書

(単位:円)

【収入】	
勘定科目	金額
会費収入	10,385,322
寄附金収入	2,444,852
経常経費補助金収入	164,004,000
受託金収入	350,954,861
貸付事業収入	411,781
事業収入	3,592,184
介護保険事業収入	48,120,810
障害福祉サービス等事業収入	6,925,827
受取利息配当金収入	821,370
その他の収入	2,519,505
前期末支払資金残高	129,835,536
合計	720,016,048

(単位:円)

【支出】	
事業名	金額
法人運営事業	132,217,604
社協事業	11,350,428
地区社協事業	16,365,682
ボランティア事業	1,812,000
共同募金配分金事業	10,313,000
権利擁護事業	28,113,378
生活福祉資金貸付事業	2,140,061
社会福祉振興基金運営事業	0
社会福祉金庫貸付事業	500,000
善意銀行事業	2,222,255
介護保険事業	57,211,088
障害福祉事業	3,655,598
千寿荘	121,334,721
やまびこ荘	118,167,571
高齢者福祉センター	77,054,841
施設管理事業	9,799,085
当期末支払資金残高	127,758,736
合計	720,016,048

※内部取引を除く

鹿沼市高齢者福祉センター 来場者200万人達成

酒野谷の温泉付き福祉施設「鹿沼市高齢者福祉センター」の入場者が、2月14日に通算200万人を達成しました。同センターは、2000年4月に温泉を活用した高齢者の憩いの場としてオープンし、開館から20年目での達成となりました。因みに通算100万人目は08年9月に、150万人目は14年5月にそれぞれ達成しています。

今回、200万人目の来場者となった川田静子さん及び前後の2名の方には、4月9日に市長が対象者宅を訪問し、記念品を贈呈しました。

今後も、高齢者福祉センターでは、高齢者一人ひとりが明るく健康で、生きがいのある日常生活を送れるよう、心の通い合う支援をすることを基本として、運営を図ってまいります。



△200万人目の来場者となった川田静子さん

ボランティア手作りマスクで支援

鹿沼市ボランティア連絡協議会および鹿沼市社会福祉協議会のボランティア団体の協力で手作りマスク1,000枚余りを製作し、市内の障害者施設へ提供いたしました。5月12日に鹿沼市ボランティア連絡協議会の宇賀神伴吉会長が希望の家にマスク800枚を届けました。また東京愛隣会には社会福祉協議会の職員がマスク200枚を届けました。それぞれの施設からは「マスクが不足している中、利用者のために本当に助かります」と感謝の言葉をいただきました。(5月21日現在で1,395枚のボランティア手作りマスクが社協に届けられています。)

手作りマスクに協力をいただいた団体(順不同)

- ・鹿沼市ボランティア連絡協議会
- ・介護服リフォーム“ミモザ”
- ・点訳グループ「桐」
- ・ボランティアみなみ
- ・デイジーこだま
- ・NPO傾聴ボランティア“ありのまま”鹿沼グループ
- ・宮崎会
- ・朗読グループいずみ
- ・栃木県シルバー大学校同窓会鹿沼支部
- ・災害ボランティアグループチームかめま
- ・子育て支援クラブレインボー
- ・子ども食堂ネットワークかめま
- ・立正佼成会
- ・お話ボランティアネットワークかめま
- ・鹿沼市中途失聴・難聴者協会
- ・ボランティアグループ春風
- ・ボランティアふれあい



令和元年度共同募金の報告



障がい者の就労支援



自分の仕事に誇りをもち、自信となり、日々の作業の励みになっています



募金総額	14,304,000円
戸別募金（自治会）	10,497,339円
法人募金	2,577,000円
学校募金	531,109円
職域募金	261,809円
街頭募金	24,362円
個人募金	20,221円
その他の募金	392,160円



災害ボランティア支援



ボランティアさんの一生懸命な姿に勇気と希望をもらいました

盲導犬の育成



"2人連れ"で歩くのはとても心強い



ひとりで食べるご飯と違う味がする

車椅子の移動車両



乗り心地も良く使いやすくなりました

鹿沼市内の福祉活動への配分について
募金総額14,304,000円のうち9,577,000円が鹿沼市の福祉活動に配分されます。残りの4,727,000円は栃木県全体の福祉活動に配分されます。



昨年10月に鹿沼市では台風19号の被害を受け、予定していた街頭募金運動が中止になるなど募金運動に影響が出ましたが、皆様のご協力があり多くの募金が集まりました。

ご寄付(善意銀行)

皆さまのあたたかいお気持ちを
ありがとうございます。
令和2年1~4月受付

寄付物品

手作りショコラ工房アカリチョコレートより栃木県立盲学校と児童養護施設ネバーランドへチョコレートが贈られました

指定のある寄付金

- 鹿沼市水害応援募金・・・21,181円 ⇒ 鹿沼市災害ボランティアセンター運営の為
- 公益財団法人鹿沼市花木センター公社・・・8,220円 ⇒ 鹿沼市災害ボランティアセンター運営の為
- 東芝ライテックユニオン鹿沼支部・・・23,274円 ⇒ やまびこ荘へ
- 立正佼成会鹿沼教会・明るい社会づくり運動鹿沼協議会・・・100,000円 ⇒ ふれあいフェスタ実行委員会へ
- 田谷 好史様・・・30,000円 ⇒ 生きいきこっとな村へ
- 公益財団法人鹿沼市花木センター公社・・・20,000円 ⇒ 台風19号鹿沼市災害義援金へ
- 歌う海賊団ッ!・・・20,000円 ⇒ こども食堂ネットワークかめまへ

指定のない寄付金

- 大塚美津子様・・・1,000円
- 東芝ライテックユニオン鹿沼支部・・・25,000円
- 大山修治様・・・13,000円
- 栗野グラウンドゴルフ協会・・・10,000円
- 東部台地区コミュニティ推進協議会・・・15,300円



歌う海賊団ッ! 船長が社協に来ました



立正佼成会鹿沼教会・明るい社会づくり運動鹿沼協議会様の贈呈式の様子

指定のない寄付金は、福祉のために使わせて頂きます。

初めての手話講座

これから手話を使ってボランティア活動を始めたいと思っている方や、手話を初めて学ぶ方を対象に、挨拶や自己紹介など初歩の手話を学ぶ講座を開催します。

ぜひお申込みください!

日 時：令和2年9月4日~11月6日
 毎週金曜日(全10回)
 昼の部 10時~12時
 夜の部 19時~21時

対象者：鹿沼市在住・在勤の方
 受講料：無料
 問合せ先：地域福祉課地域福祉係
 TEL：0289-65-5191



定 員：昼の部、夜の部ともに20名
 会 場：鹿沼市総合福祉センター 2階 生きがい広場

ひきこもり家族会

ひきこもりに悩んでいる方を対象に、家族会を開いています。1人で悩まずに皆さんとお話ししてみませんか? 参加費は無料です。

日 時：令和2年7月16日(木) 午後2時~3時
 場 所：鹿沼市総合福祉センター2階 会議室
 鹿沼市万町931-1

問合せ先：鹿沼市社会福祉協議会
 TEL：0289-65-5191

※8月は20日です。9月以降も、
 毎月第3木曜日午後2時からを予定
 しています。



新任職員紹介



けんもく たかみ
見目 貴美
 (地域福祉課 配属)

4月から新たに
 職員となりました。
 よろしくお願ひ
 します。

フードバンク食品大募集

鹿沼市社会福祉協議会では、生活に困っている方に、寄付いただいた食料をお渡しする「フードバンクかめま」を運営しています。

「新型コロナウイルスの影響」により、生活に困っている方たちにお渡しするための需要が増え、**食品が不足**しております。

募集している食品

- ☆賞味期限が1か月以上あるもの
- ☆常温保存可能なもの
- 特に缶詰・カップラーメン
- レトルト食品を求めています。



災害用に備蓄しているなど、賞味期限が近い食品はありませんか？
(賞味期限が1か月以上あるもの)

令和元年度フードバンクかめま実績報告

	延べ人数	食品数	米 (kg)	食品 (kg)
寄付	270	5,302	1,268	1,159
提供	298	4,366	1,416	1,124

令和元年度は、約300の方に2.5トン以上の食料を提供することができました！

フードバンクへのSOS

- (20代・女性) シングルマザー。仕事が決まったが初任給出るまで生活苦しい。
- (40代・男性) 単身世帯。コロナの影響で派遣切りに遭い、その後も仕事見つからず。
- (40代・女性) 娘たちと暮らす母子家庭。精神科通院中。障害者雇用の仕事探している。
- (70代・男性) 高齢者世帯。生活保護以下の年金で生活。車を手放せないため生活保護の申請はしていない。

フードバンクに参加しよう!

フードバンクは、缶詰一つで貧困問題の解決に参加できます。

みなさまのご協力をお願いいたします!